

—「観光客の皆さんが知床に求めるものとは？～経済学の観点から～」—

講師：庄子 康 氏／北海道大学大学院農学研究院森林政策学研究室准教授

平成 24 年 12 月 8 日(土) 14:00～15:30

◆講座内容の概要

昨年からはじめたしれとこ科学教室、今回の講座は、知床世界遺産自然地域適正利用・エコツーリズム検討会議委員を務める庄子康先生に札幌からお越しいただき、経済学の視点から知床の「観光」についてお話しいただきました。

知床を訪れる観光客が何を求めて知床にやってくるのか、知床の自然環境やエコツアーの価値に観光客が値段をつけると果たしてどのくらいの価格になるのか、などについて、知床の観光客や首都圏在住者などを対象に実施した過去のアンケート結果とともにお話しいただきました。また、知床を訪れる観光客は、知床について「世界自然遺産」「手つかずの原始的な自然」という観点で高い価値を見出している、というお話も聞くことができました。

当日は、観光協会の方々をはじめ、宿泊業を営む方や、観光船を操業する方など、羅臼の観光業を経営する多くの方にご来場いただき、「北海道を旅行する人で、知床だけを目的に訪れる観光客はどれくらいいるのか？そのような人たちは、どういうルートをたどって観光するのか？」など数々の質問もあげられるなど、知床の観光に携わる人には非常に興味深い講座となりました。



写真．講座の様子．